

科学新聞

週刊

(金曜日発行)

発行所 科学新聞社

本社 (〒105-0013)

東京都港区浜松町1-2-13

電話 03-3434-3741

FAX 03-3434-3745

mail:edit@sci-news.co.jp

振替 00170-8-33592

購読料 1ヵ月
2,100円(消費税込)

理研・山崎泰規氏に 宅間宏記念学術賞

松尾財団、研究助成は6人に

で、賞金は200万円。また松尾学術研究助成金を6人に贈呈した。

今回から学術賞に、昨年12月に死去した同財団前理事長の宅間宏電通大名誉教授の名を入れることが理事会で決定された。これは同氏がレーザー研究のパイオニアであり、同財団における研究助成事業に対して多大な功績があったことによるものである。

この学術賞および助成金は、対象を日本では比較的に日当たりにくくマイナーといわれる「原子・分子の物理学と量子エレクトロニクス」の分野と限定しているユニークさがある。高度に専門的な選考委員会(櫻井捷海委員長)を設けて、特化した専門家でなければ選択困難な萌芽的な研究に優先的に交付しており、その関係の研究者にとっては

とても貴重なものとなっている。

今回助成金を受けた研究題目(代表研究者(敬称略)、金額(単位万円))は次の通り。

- ▼X線自由電子レーザーによる単一配向分子の超高速光電子回折法の開発||水野智也(高エネルギー加速器研究機構特任助教) 400
- ▼全自由度制御した反応性散乱法の開発と多原子イオン・分子反応機構の解明||高口博志(広島大学大学院理学研究科准教授) 350
- ▼光ファイバー共焦点顕微鏡による単一原子の蛍光相関分光||竹内誠(東大大学院総合文化研究科助教) 350
- ▼マルチコアフォトリック結晶ファイバーによる複数レーザーのコヒーレントビーム結合||白川晃(電通大レーザー新時代研究センター准教授) 400
- ▼K Rb分子のレーザー冷却実現に向けた異重項間遷移の分光実験||小林淳(東大大学院工学研究科助教) 400
- ▼レーザー核融合爆縮燃料面密度計測のための散乱中性子計測器の開発||有川安信(阪大レーザーエネルギー学研究中心) 300



松尾学術振興財団(宅間慶子理事長)は10月25日、東京・一ツ橋の如水会館で、今年度の松尾財団宅間宏記念学術賞を理化学研究所基幹研究所の山崎泰規上席研究員||写真||に授与した。業績は「冷反水素の生成・制御と反物質科学の展開」